

ビルトイン冷蔵庫一体型キッチン収納キャビネット 『Kitchen Wall Cabi NEO』を新発売

株式会社ヤマダホームズ（本社：群馬県高崎市、代表取締役会長 兼 社長：小林 辰夫、以下、ヤマダホームズ）および株式会社ヤマダデンキ（本社：群馬県高崎市、代表取締役社長：佐野 財丈、以下、ヤマダデンキ）は、ハイアールジャパンセールス株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長・CEO：杜 鏡国、以下、ハイアール）ならびに永大産業株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：枝園 統博、以下、永大産業）とヤマダホールディングスグループが共同開発した、意匠性に優れノイズレスな空間が実現する、ビルトイン冷蔵庫一体型のキッチン収納キャビネット『Kitchen Wall Cabi NEO（キッチンウォールキャビ ネオ）』（以下、本製品）を、オリジナル商品として、2026年7月から注文受付を開始しました。



■「Kitchen Wall Cabi NEO」設置イメージ



■ビルトイン冷蔵庫と大容量収納イメージ

本製品は、ヤマダホールディングスグループと、冷蔵庫ブランド別世界販売台数シェア1位※であるハイアール、住宅資材製造・販売を手がける総合住宅資材メーカーの永大産業がタッグを組み、美しさと機能性を徹底的に追求し共同開発した、革新的なビルトイン冷蔵庫付キッチン収納キャビネットです。

本製品の前身となる『Kitchen Wall Cabi（キッチンウォールキャビ）』は、ヤマダホールディングスグループで注文住宅事業などを主力とする株式会社ヒノキヤグループと、永大産業との共同開発により2013年に誕生しました。食器や調理家電から食品までを一括して大量に収納でき、扉を閉めれば壁と一体化して生活感を隠せる画期的なキャビネットで、発売以来、累計5,400台以上が供給されました。

新モデルとなる本製品は、その圧倒的な収納力はそのままだに、新たに参画したハイアールの技術力を融合。大容量フレンチドア冷凍冷蔵庫（502L）があらかじめ組み込まれた「ビルトイン冷蔵庫付きユニット」を追加しました。また、永大産業の協力のもと、食器や調理家電用の収納ユニットも、扉1枚のサイズを従来品より拡大（430mmから560mmへ変更）し、よりノイズレスで高級感あふれる佇まいへと進化させました。

従来、家庭用ビルトイン冷蔵庫は海外製のハイエンドモデルが多く、高い導入コストが課題でしたが、本製品は冷蔵庫付きユニットを含む3台フルセットでも1,485,000円（税込）という「手の届く価格」を実現。生活感が出やすいキッチン周りをシンプルに美しく保ちながら、まとめ買いや作り置きにもスマートに対応する、現代のライフスタイルに最適な極上の住空間を提案します。

※ユーロモニター・インターナショナル「Global Major Appliances 2025 Brand ランキング」の調査結果を受けて

【製品仕様】

商品名	Kitchen Wall Cabi NEO（キッチンウォールキャビ ネオ）
商品の特徴	別紙参照
商品サイズ	別紙参照
価格（税込）	冷凍冷蔵庫あり：1,485,000 円 冷凍冷蔵庫なし：990,000 円
販売条件	・ヤマダホームズの新築住宅およびリフォーム物件 ・ヤマダデンキのリフォーム物件 ・ヒノキヤグループの新築住宅およびリフォーム物件
販売地域	上記の施工対象エリア
受注開始時期	2026 年 7 月ご契約分から順次対応
実物展示	ヤマダホームズおよびヒノキヤグループの一部モデルハウスで順次展示予定

本製品の詳細は以下のページならびに「別紙」を参照ください。

URL <https://yamadahomes.jp/products/lineup/storage/>

以上

【本件に関する報道関係者お問い合わせ】

株式会社ヤマダホールディングス 経営企画室 広報課

TEL：027-345-8947 E-mail：ymd_kouhou@yamada-denki.jp

NEW

冷蔵庫もビルトインでノイズレスな佇まい

Kitchen Wall Cabi NEO

キッチンウォールキャビ ネオ (ビルトイン冷凍冷蔵庫付)

憧れのビルトインスタイルを、もっと身近に

生活感の出やすいキッチンを、洗練されたインテリアへと昇華させるビルトイン冷凍冷蔵庫付キャビネット。従来に比べワイドになった扉レイアウトが壁面とフラットに一体化し高級感のある空間を演出します。



1 ビルトイン大容量冷凍冷蔵庫

組み込まれたビルトイン冷凍冷蔵庫は、キャビネットと統一された扉面材で“ノイズレス”な空間を演出。使いやすく、デザイン性のあるハンドル仕様。4~5人家族のまとめ買いに嬉しい502ℓ大容量冷凍冷蔵庫です。



2 6段引出し(食器類)



スプーンや箸、様々なサイズの食器を分類して収納できます。お気に入りの皿やグラスも引出しに使いやすく並べて収納。

3 2段引出し(ストック)

下部の深型引出しには、ペットボトル*や大型のストック品をすっきり収納。かさばる日用品や食品のまとめ買いにも対応します。

*ペットボトル 500ml: 約40本
2ℓ: 約12本
収納目安



4 ゴミ箱収納

置き場所に困りがちなゴミ箱も、引出しで収納。仕切りバーとクリップを組み合わせることで様々な分別パターンが出来ます。



5 幅広の蒸気排出ユニット

自動で蒸気を排出する機能付きユニットは、現行より150mm幅広の870mmワイド。ポットを取り出したり炊飯器を使うときはスライドカウンターを引き出し、手元で作業できます



6 収納(パントリー)

キッチン周りのストック品を集約できるパントリー収納。奥行560mmの大容量設計により、スッキリとした見た目と高い収納力を両立しています。



安心のロック機構(耐震ラッチ)

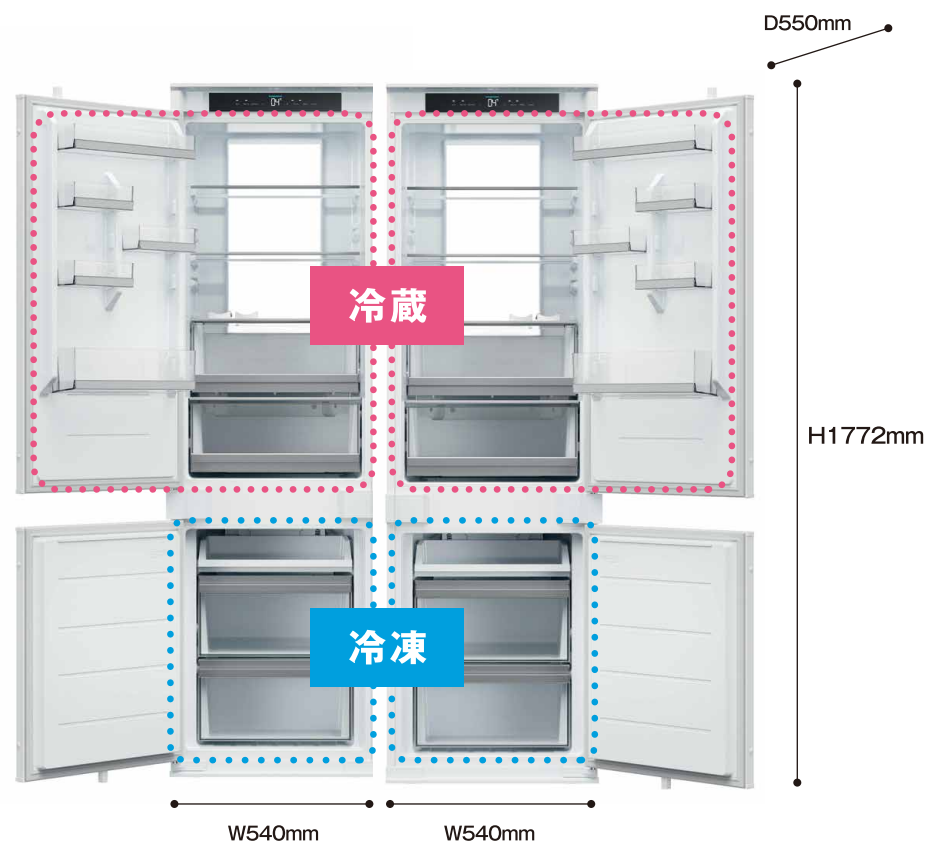
扉を開けるときは軽くプッシュ。地震の際に扉が開くのを防ぎ、収納物が飛び出さないようにするロック機構。

※掲載されている写真はイメージです。

YAMADA

YAMADA HOMES

ビルトイン冷凍冷蔵庫 仕様



省エネ性能(1台あたり)

省エネ性能 ★★★★★ 4.0

この製品を1年間使用した場合の目安電気料金

5,940円/台

※目安電気料金は使用条件や電力会社等により異なります。

仕様書(1台あたり) 2台設置

ブランド	Haier
全定格内容積	251ℓ(2台502ℓ)
冷蔵室の定格内容積	178ℓ(2台356ℓ)
冷凍室の定格内容積	73ℓ(2台146ℓ)
電圧	100V
定格消費電力量	電動機 85W 電熱装置 170W
年間消費電力量*	220kWh/年
周波数	50-60Hz
冷却方式	ファン式
フリーザー性能	フォースター
霜取方式	自動
外形寸法	540×550×1772mm
製品質量	67kg
省エネ基準達成率	150%(目標年度2021年度)

※年間消費電力量は、JIS C 9801-3(2015年)で決められた測定方法と計算方法において得られた値を表示しています。

冷蔵

冷蔵室内を明るく照らす「パネルライト」

背面に設置した「パネルライト」は、冷蔵室内を広く明るく照らし、食品を美しく引き立て、冷蔵室の扉を開けるたびに楽しさが広がります。LED とクリアガラストレイで、下から上まで明るく見やすい仕様です。



野菜を新鮮に保存できる「湿度調整フィルター」

冷蔵室内の野菜ケース上部には、野菜の保存に適した湿度を保つ湿度調整フィルターを装備。高湿時には過剰な湿気を放出※して結露や水腐れを抑制し、乾燥時にはケース内の湿気を逃がさずうるおいをキープします。

※フィルターに含まれるセルロースは、高湿時に水蒸気の透過率が上昇します。



フレキシブルに変えられる「ドアポケット」

収納する食品や容器の高さに合わせ、使い分け・付け替えができる仕様。

冷凍

まとめ買いに便利な「ジャイアントフリーザー」

まとめ買いも安心な大容量146ℓ(2台分)のジャイアントフリーザーを装備。下2段が見やすいクリアバスケット、上段がアイスクリームなど高さの低い食材が保存しやすいトレイ設計の3段引出し式です。バスケットが大きく手前に引き出せるので、奥までしっかり見えて整理整頓がしやすく、サッと取り出せます。



付属品 (2台分)

30個用製氷皿セット × 2個



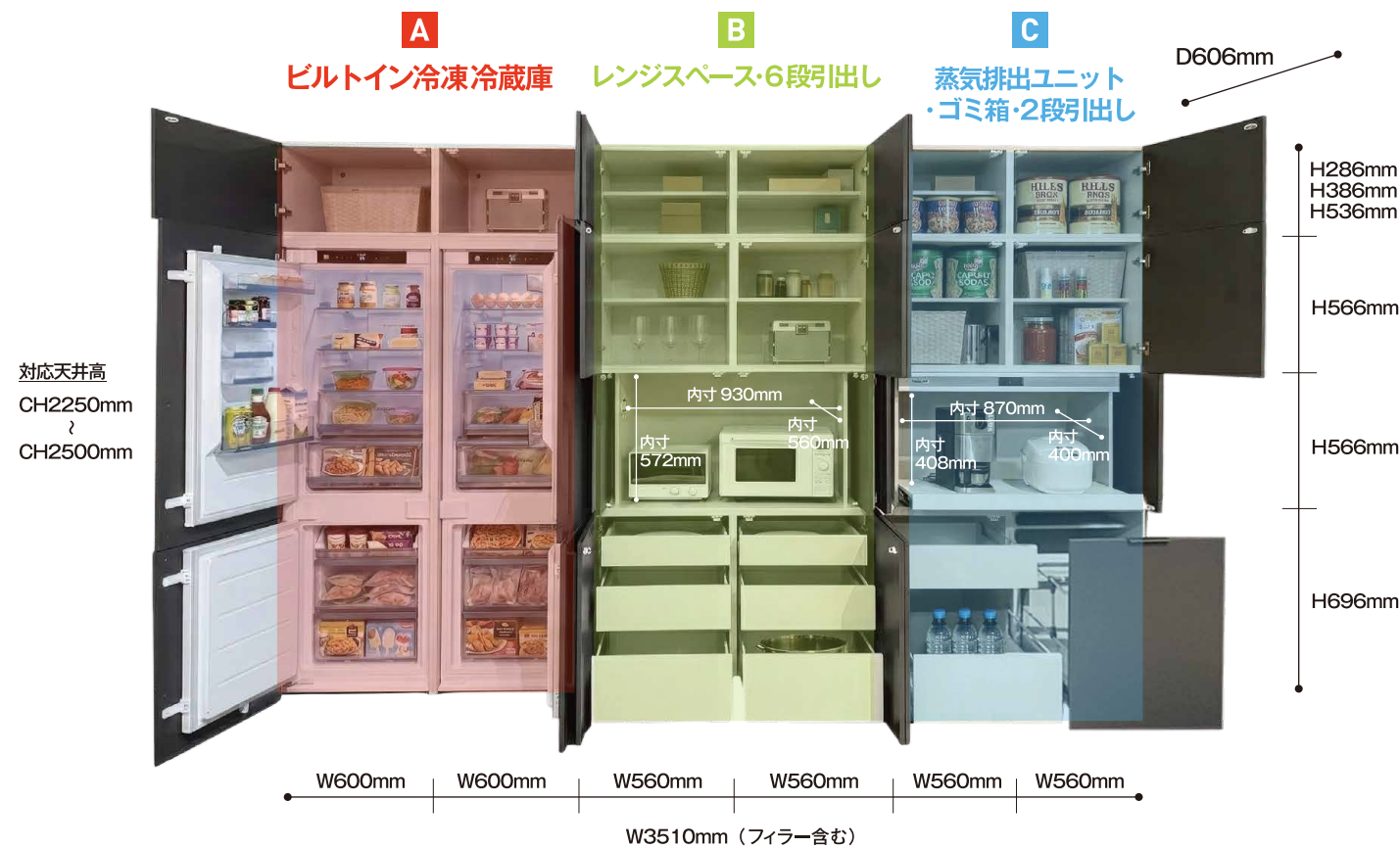
< 冷凍室最上段に収納 >

6個用卵ケース × 4個



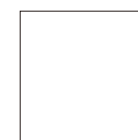
< ドアラックに収納 >

キャビネット仕様

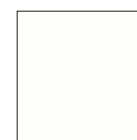


カラー

< 扉カラー >



鏡面ホワイト



マットホワイト



トープグレー



ディタリアモルタル



スレートブラック

< 取手 >



ブラック



シルバー

本体価格

A + B + C セット 1,350,000円 (税込1,485,000円)

B + C セット 900,000円 (税込990,000円)

「A」のみの販売は行っておりません。 A 450,000円 (税込495,000円)